

大食堂

概要

この部屋は、当初は会食などに使用されましたが、後に展示会や講演会などに使用されました。第二次大戦後の激動期には、病院や事務所としても使用されました。現在の家具は、部屋の当初の状態を再現しています。

飾棚

公会堂の残る2台の飾棚は非常に大型で、鏡がついて彫刻で飾られています。公会堂竣工当時の新聞写真によると、御座所と大食堂におかれていました。

テーブル

大食堂では大角卓子（大きいテーブル）、小食堂は角卓子（小さなテーブル）が使用されていました。

サイドボード

小食堂には大型のサイドボード一台が置かれていました。小型の2台は大食堂におかれていたと思われるもので、食器を保存するために使用されました。

暖炉とマントルピース

暖炉は大食堂ダイニングルームが1つ、二階の貴賓室には2つがあります。デザインは異なります。マントルピースの周りの壁は、人造石で覆われています。タイルはザクロのデザインで飾られています。

天井面

大食堂には木製格縁の天井があります。他のほとんどの部屋には漆喰天井があります。